

米子城跡ライトアップ2018夏の陣



戦国時代からの石垣の姿を今に残す米子城。『米子城魅せる！プロジェクト 2018』の一環として、天守や二の丸の石垣のライトアップを絶賛実施中です。

今年の米子城跡ライトアップは、例年に比べ照明器具を増やし、天守石垣の上2段を照らしていたものを、もう一段下、計3段照らし、併せて側面部にも範囲を広げています。駅方面からもライトアップが見えるようになり、スケール感がアップした夜空に浮かぶ米子城跡の姿をぜひご覧ください。

■期間 8月19日(日)まで

■時間 日没から午後10時まで

■ご案内 8月3日(金)、4日(土)、10日(金)～16日(木)は湊山球場のスタンドから二の丸石垣などをご覧ください。(グラウンド内に入ることはできません。)

米子城跡の危険木を伐採しています

米子城跡の危険木伐採の期間中は、テニスコートおよび駐車場の使用ができなくなるとともに、柵形からの登城路の一部を通行規制します。

■工事期間 12月28日(金)まで(予定)

■問合せ 文化振興課

(☎ 23-5436、FAX 23-5414)

※お車でのお越しの方は湊山球場正面入口(バックネット裏側)の無料駐車スペース、または、市役所有料駐車場(6時間の無料処理をします。湊山球場スタンドへ駐車券をお持ちください。)をご利用ください。

※米子城 魅せる！プロジェクト2018 スタンプラリー対象事業です。くわしくはホームページをご確認ください。

■問合せ 文化振興課

(☎ 23-5438、FAX 23-5414)

米子城ライトアップみどころマップ



湊山球場スタンドから



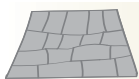
山陰歴史館前から



裁判所前から



JR 境線跨線橋から

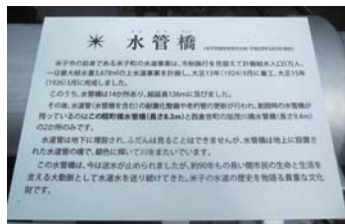


米子の文化財



第2回 「市民生活を支えた90年」

水管橋



鞆町橋水管橋看板



鞆町橋水管橋

水管橋とは、通常は地下に埋設される水道管が、地上に出て、川をまたいでいる橋に設置されているものです。米子市の水管橋の完成は、米子市の前身である米子町の水道事業にまでさかのぼります。この事業は計画給水人口5万人、1日最大給水量3,678立法メートルの上水道事業として計画され、大正13(1924)年9月に着工し、大正15(1926)年3月に完成しました。当初、水管橋は14か所あり、総延長は126メートルに及びました。その後、水管橋・水道管は耐震化整備や老朽管の更新のため撤

去され、現在、創設時の水管橋が残っているのは鞆町橋水管橋(鞆町1丁目:長さ8.3メートル)と加茂川橋水管橋(西倉吉町:長さ9.4メートル)の2か所のみです。

この2基の水管橋は現在、送水が止められ、その役割を終えています。米子の水道の歴史を語る貴重なものとして、平成28(2016)年1月に米子市の有形文化財に指定されました。

水道管は、そのほとんどが、地下に埋設されており、普段は目にする事ができません。しかし、この2基の水管橋は、旧米子町時代から現在までの市民生活を支えてきた姿を残し続けています。

■問合せ 文化振興課

(☎ 23-5438、FAX 23-5414)



加茂川橋水管橋

教えて！米子城

第38回

全開！米子城夏の陣



バックナンバーが
PDF ファイルで
ご覧いただけます。



同じ中学校に通う同級生、**戸山ミナちゃん**と**平山ジローくん**が米子の歴史や文化（カルチャー）のことにくわしい**かるちゃん**といっしょに米子城の魅力や謎に迫ります。今回は、夏のライトアップなど米子城跡・城下町とその周辺で繰り広げられる夏イベントについてご紹介します。

ミナちゃん：待望の米子城跡ライトアップ2018夏の陣が始まったわね。

かるちゃん：近年、秋の米子城イベントに合わせて行なわれていたライトアップが、今年は**大山開山1300年祭**や「**山の日**」記念全国大会に絡めて夏場にも開催ということだね。**米子がいな祭**と同時にライトアップを楽しめたのは2013年以來のことなんだよ。

ジローくん：今回は**8月19日(日)**までやってるから、お盆で帰省した人たちにも見てもらえるね。親戚や友達にも教えてあげようっと！

かるちゃん：金曜、土曜の夜とお盆の間は、湊山球場のスタンドから二の丸の高石垣を間近に見ることができるし、市内のあちこちからも夜空に輝く天守台を見られるんだよ。

ジローくん：**8月10日(金)**には、午後8時に ANA クラウンプラザホテル 米子を出発してライトアップされた城山を巡る**ミニ登山**もあるね。

ミナちゃん：ライトアップはインスタ映えするし、**10月に募集開始する「魅せる！写真コンテスト」**のためにも撮りためておきたいわね。

かるちゃん：それがいいね。そんなふうには写真映えするのも、6月、7月と市民ボランティアによる「**米子城天守之大掃除(除草・清掃)**」が実施され、石垣などがきれいに保たれているからだよ。

ジローくん：なるほど。天守之大掃除にはぼくたちも毎回参加してるよ。

かるちゃん：その狙いは、スバリ3つ。①市民や来訪者にとって居心地のいい米子城跡にすること、②石垣などの遺構を草木から守り劣化を防ぐこと、③作業を通じて米子城の素晴らしさを実感していただくことなんだけど、とにかく歴然のビフォー・アフターを体験できるのが爽快だね。

ミナちゃん：次回の**天守之大掃除**は**9月8日(土)午前8時半**からね。

ジローくん：秋のイベントシーズンに備えて、夏の間伸びた草を刈るんだね。みんなで一緒に、きれいな米子城を守っていきいたいな。

かるちゃん：くわしくは、広報よなご9月号や米子市ホームページなどでも紹介される予定だけど、一人でも多くの方にご参加いただきたいね。

ミナちゃん：ライトアップが終わると**8月23日(木)**は「**加茂川まつり**」ね。旧加茂川沿いの地域での地蔵盆の風情が味わえるわね。

かるちゃん：「魅せる！写真コンテスト」では、①**城跡**、②**城下町**、③**旧加茂川の地蔵**の3部門があるので、1日限りの「加茂川まつり」は、しっかり押さえておきたいね。



米子城跡ライトアップ



ビフォー



アフター



米子城天守之大掃除(6月23日)

夏モード全開の米子城にぜひともお出かけください。次回もお楽しみに！ (米子市文化振興課)